

2026年度 共同利用採択一覧 【研究集会】

No.	課題番号	代表者名	所属機関	担当教員	研究集会名	開催 予定日
1	2026-W-02	山田 真澄	京都大学・防災研究所	鶴岡 弘	地震の即時解析・予測技術のフロンティア：地震防災に資するリアルタイムモニタリングと情報の利活用	2027年1月
2	2026-W-03	奥脇 亮	筑波大学・生命環境系	武村 俊介	固体地球変動イベントをとらえる時系列データ解析の最前線	令和8年6月～7月の2日間
3	2026-W-04	上木 賢太	国立研究開発法人海洋研究開発機構・海域地震火山部門	竹内 希	地球ニュートリノに関する国際ワークショップ	2026年10月～2027年3月頃の2日間
4	2026-W-05	大園 真子	北海道大学・大学院理学研究院	武村 俊介	地震・火山現象における広帯域な変形現象の検出と駆動プロセスの統合的理解	2026年9月頃
5	2026-W-06	木下 正高	東京大学・地震研究所	木下 正高	海山の沈み込みは巨大地震域の固着を弱めるか：南海トラフの2海山での検証	令和8年8月の3日間
6	2026-W-07	長谷川 健	茨城大学・基礎自然科学野	川口 允孝	大規模珪長質マグマシステムの包括的理解に関する国際ワークショップ International Workshop on Comprehensive Understanding of Large Silicic Magma Systems: From Genesis to Eruption	5月末～6月上旬（JpGU-AGU直後）の1日間または2日間
7	2026-W-08	相澤 広記	九州大学・理学研究院附属 地震火山観測研究センター	小山 崇生 白井 嘉哉	電磁気学的研究による地球内部の新たな理解	2027年3月中の2日間を予定
8	2026-W-09	山田 昌樹	信州大学・理学部理学科 地球学コース	三反畑 修	2026年度津波堆積物研究会	2026年8月～10月頃 2日間
9	2026-W-10	木下 陽平	筑波大学・システム情報系	青木 陽介	SAR新時代を迎えた地表変動研究の進展	2027年2月の3日間（予定）

No.	課題番号	代表者名	所属機関	担当教員	研究集会名	開催 予定日
10	2026-W-11	宮崎 一希	神戸大学・都市安全研究センター	森重 学	沈み込み帯の温度構造：より定量的な評価を目指して	令和8年10-12月の2-3日間
11	2026-W-13	澤崎 郁	防災科学技術研究所・地震津波複合災害研究部門	西田 究	振動記録から探る地球内部および表層における多彩な振動・波動現象	2026年9月～12月の2日間
12	2026-W-14	一瀬 建日	東京大学・地震研究所	馬場 聖至 一瀬 建日	海底観測を軸とした海域・沈み込み帯の日韓共同研究集会	2026年5月29・30日もしくは30・31日
13	2026-W-15	安藤 亮輔	東京大学・大学院理学系研究科	加藤 愛太郎	3次元断層形状と地震・ハザード	2026年の8月～9月の3日間
14	2026-W-16	橋本 雄太	国立歴史民俗博物館	加納 靖之	みんなで翻刻サミット2027	2027年1月
15	2026-W-17	麻生 尚文	東京理科大学・先進工学部	小澤 創	数値実験とデータ解析から探る地震活動の物理	令和9年3月の1日間

※現在の所属機関とは異なる可能性があります。